

様式2(指定管理者施設)

指定管理者施設の管理運営状況評価(モニタリング)シート(平成21年度事業分)

1. 施設の概要

施設名	山梨県釜無川スポーツ公園	所管課	スポーツ健康課
所在地	甲斐市西八幡	設置年月日 (改築年月日等)	平成46年3月
管理方式	指定管理者(甲斐市、平成18年4月1日～平成23年3月31日)		
設置根拠 (法律、条例等)	山梨県都市公園条例		
設置目的	①以下に掲げる都市公園としての機能を発揮すること ・遊び、憩いの場を提供すること ・良好な緑地景観、環境を提供すること ・防災拠点としての機能を発揮すること ②スポーツの場を提供すること		
主な施設内容 (定員等)	グラウンド(球技場2面) ターゲットバードゴルフ18ホール テニスコート6面 公園部分 駐車場台数:乗用車120台		
主な業務内容	○利用の承認に関する業務 ○施設及び設備器具の維持保全に関する業務 ○その他教育委員会が必要と認める業務		

2. 類似施設・近隣施設

名称・施設内容・ 利用状況等	小瀬スポーツ公園、緑が丘スポーツ公園、櫛形総合公園、葦崎中央公園、葦崎公園、富士北麓公園、都留市総合運動公園、くぬぎ平スポーツ公園、河口湖総合公園
-------------------	---

3. 利用状況

単位:人、%

		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度 (目標値)
利用者数	球技場	15,269	11,241	20,532	
	庭球場	2,859	4,636	2,143	
	ターゲットバードゴルフ場	2,851	3,600	3,616	
	利用者数合計	20,979	19,477	26,291	
	目標値	20,869	20,979	19,477	20,000
	目標値設定の考え方	オフシーズンである12月～2月の利用を促進するよう積極的に周知活動を展開する等により利用者の確保を図り、前年度並みを目標とする。	オフシーズンである12月～2月の利用を促進するよう積極的に周知活動を展開する等により利用者の確保を図り、前年度並みを目標とする。	オフシーズンである12月～2月の利用を促進するよう積極的に周知活動を展開する等により利用者の確保を図り、前年度並みを目標とする。	オフシーズンである12月～2月の利用を促進するよう積極的に周知活動を展開する等により利用者の確保を図り、前年度までで全国大会等特殊な大会があった年を除いて平年並みを目標とする。
	対19年度比	100.0%	92.8%	125.3%	95.3%

4. 収支状況

単位:円、%

		平成20年度	平成21年度 (計画値)	平成21年度 (実績値)	平成22年度 (計画値)
収入	施設利用料	826,338	448,000	1,010,313	1,212,000
	指定管理者委託料	2,125,000	2,125,000	2,125,000	2,125,000
	その他	5,571,996	2,707,000	1,996,654	1,649,000
	収入合計(A)	8,523,334	5,280,000	5,131,967	4,986,000
支出	人件費	6,040,597	0	0	0
	県への納付金	0	0	0	0
	管理運営費	2,482,737	5,280,000	5,131,967	4,986,000
	(うち外部委託費)(B)	495,000	2,300,000	2,294,774	2,300,000
	支出合計(C)	8,523,334	5,280,000	5,131,967	4,986,000
収支差額(A-C)		0	0	0	0
外部委託比率(B÷C)		5.8%	43.6%	44.7%	46.1%
利用者一人当りの経費		101	109	81	106

5. 利用者満足度

実施方法等	実施時期:平成21年4月~22年3月、実施方法:施設利用者へのアンケート、回答数:25人
-------	--

単位:%

調査項目	満足・十分	普通・ どちらでもない	不満足・ 不十分	不明・ わからない
①利用料金	32.0%	60.0%	4.0%	4.0%
②申し込み方法	68.0%	32.0%	0.0%	0.0%
③設備・備品の状況	68.0%	32.0%	0.0%	0.0%
④職員の接客態度	76.0%	24.0%	0.0%	0.0%
各項目の平均	61.0%	37.0%	1.0%	1.0%

利用者の意見	更衣室の設置、駐車場の拡張要望
利用者の意見への対応	今後財政状況を踏まえて検討していく

6. 評価結果

	指定管理者の自己評価	施設所管課の評価
維持管理業務	事業計画書どおり実施した。	事業計画書どおり実施されている。
運営業務	事業計画書どおり実施した。	事業計画書どおり実施されている。
自主事業		
利用状況	事業計画書どおり実施した。	事業計画書どおり実施されている。
収支状況	ソフトボールの全国大会により利用人数が前年度と比較し、多くなった。これにより、利用料収入が多くなり、事業計画より市の支出が減額された。また、シルバーの使用により人件費を押さえることができた。	事業計画書どおり実施されている。
利用者満足度	全体的に、「普通」、「良い」又は「安い」が多く、満足度は高いものとする。	事業計画書どおり実施されている。
運営目標の達成状況	運営目標2項目ともに概ね目標を達成した。 ①都市公園としての機能確保：目標「適正に機能確保する」実績「確保された」 ②利用者数：目標19,477人 実績26,291人	
施設所管課による総合的な評価及び指導事項	施設管理・運営業務について、協定及び事業計画書提等に基づき概ね適正に履行した。経費削減に努めるとともに、県民ニーズの把握に努め、利用者サービスの向上と、利用率向上に向け努力した。 平成22年度は、一層の利用者増加に取り組むとともに、危険な行為による事故の防止や他の利用者への迷惑行為の防止のために、利用状況を適宜把握し、必要に応じて利用指導等に対応すること。	
施設所管課の指導事項に対する指定管理者の対応状況	危険な行為や他の利用者への迷惑行為防止のため、必要に応じて利用指導等の対応することを確認した。	

7. 管理体制(組織図)

